



AJRL NETWORK

Association of Japanese Residents in LAO P.D.R.



可愛らしいコスチュームでAKB48の「ヘビーローテーション」を歌って踊る生徒たち

12月1日 日本人会 主催クリスマス会大盛況

常夏のビエンチャンでは、例年この時期になってもクリスマスの雰囲気を感じることに稀ですよ。でも、今年は、ASEMの際に街路樹に付けたイルミネーションのおかげで図らずもクリスマスっぽい雰囲気を味わうことが出来たのではないのでしょうか。特に、パトゥーサイを遠くに眺めながら夜のランサーン通りをドライブしていると、一瞬パリに来たような錯覚にとらわれてしまいそうです（私だけかもしれませんが・・・）。

さて、毎年恒例の日本人会主催のクリスマス会が12月1日に開催されました。今年は180名の方にご参加頂きました。

クリスマス会では、まず、日本人会チャリティーバザーの収益金を日本語補習校に寄贈するための贈呈式が行われました。

次は、日本語補習校の生徒が、二つのグループに分かれて

AKB48の「ヘビーローテーション」、「ソーラン節」を披露しました。

次は、クリスマスソングです。今年は、参加者のみなさま一人ひとりにもっとクリスマス気分を盛り上げて頂こうと考え、「ジングルベル」と「きよしこの夜」を合唱しました。昔を思い出しながらロマンチックな気分になった方も多くいらしたのではないのでしょうか。

続いてはクリスマス会恒例のビンゴゲームの開始です。子供向けの景品は、ビンゴした子から順番に好きなものを選んで行くのですが、まだ大きな縫いぐるみや高そうなおもちゃが残っているにも拘わらず、少しはにかみながら嬉しそうに可愛らしいおもちゃを選んでいく子供たちの姿は、とても微笑ましかったですね。見ていて「舌切り雀」を思い出しながら、「自分も

日本人会活動報告



こういう無垢な時代があった（かも）なあ・・・」と妙にほのぼのしてしまいました。

クリスマス会のクライマックスはサンタクロースの登場です。子供たちの呼び声にこたえて、大きな白い袋を背負った二人のサンタクロースが登場しました。サンタさんの周りには子供達でいっぱい。仲良く一つずつプレゼントをもらってみんな満足そうな様子。サンタのお兄さん、お姉さん、はるばるビエンチャンまで来てくれてありがとうございました。

最後に、クリスマス会開催に当たっては、日本人会賛助企業を始めとする31の企業等から256個を超える景品を頂きました。また、ボランティアで司会を務めて頂いた小泉様と串崎様のお蔭で本年もクリスマス会が大いに盛り上がり、参加者全員が素敵な時間を過ごすことが出来たと思います。深くお礼申し上げます。ありがとうございました。（譲尾/日本人会）



10月06日(土) チャリティーバザー開催

例年、ラオス日本人材開発研究所の盆踊りと共催で行ってきたバザーですが、ASEM SUMITその他のラオスでの大きな行事により、日本人会のみでバザーを行うことになりました。ましてや、昨年はJAPAN FESTIVALの行事の一つとして行われ、

今年は、当然、御客様は少ないであろうことや、それに加え、運が悪いことに、数日前より、ベトナム沖・南シナ海に台風が居座り、当日雨が降るのではないかと心配しておりました。「せめて、最低でも売上US\$1,000は超えたい。」そんな思いになっていました。



しかしながら、ふたを開けてみれば、午後には天候も回復し、御客様も多く来られ、予想を上回る売り上げ14,263,000kip（約US\$1,787）を記録することができました。

このチャリティーバザーも、ラオスの方々には、恒例行事と認知されたのでしょうか。毎年、開催場所が変わっているにもかかわらず、多くのお客様が来られ、買っていかれるようになりました。しかも、年々売り上げが増加しています。

この売り上げは、日本語補習校とヴィエンチャン市教育関係に各50%ずつ寄付させていただきたいと思います。

これも、日本人会の皆様が、この行事の為に、毎年継続して、多くの御協力を頂いてきた賜物であると深く感謝いたしております。

今後も、できる限り皆様のご期待・ご要望にお応えしようと思っておりますので、御支援・ご指導の程よろしく願いいたします。（中島/日本人会）

新規入会者案内

2011年10月から12月までに日本人会にご入会頂きました方々を紹介させていただきます。個人情報の為削除

会長離任及び新理事挨拶



池田前会長より

皆様、こんにちは！

小職に関しましては、社命にて10月末に帰国することとなりました。理事任期中途での会長辞任となり大変心苦しく思っておりますが何卒ご容赦下さい。

本年4月より日本人会会員数も200名から240名超となっております。私にとって非常に嬉しいことでした。

皆様の変わらぬご支援に対し改めて御礼申し上げる次第です。日本人会の益々のご興隆と皆様のご健勝を心より祈念しております。

吉田新理事より



私は、三井物産株式会社の駐在員として本年10月にビエンチャンに着任、同時にラオス日本人会の理事を務めさせて頂くこととなりました。これまでの会社生活を通じ、インドネシア（2回）、米国と駐在を重ねて参りましたが、当地ではメンバー自身が楽しみながら日本人会の活動が行われていることに強く印象を受け

ております。私自身も公私両面にてラオスでの生活を楽しくしていきたいと考えますと共に、ラオス国またラオス国日本人会の発展のため、微力ながら出来る限りの努力を続けていく所存です。略儀では御座いますが理事就任の挨拶とさせていただきます。

ビエンチャン市バス公社能力向上改善プロジェクト



プロジェクト概要:

案件名 ビエンチャンバス公社運営能力改善プロジェクト
 実施期間 2011年1月～2014年11月
 カウンタ ビエンチャン国営バス公社
 ーパート ビエンチャン首都
 公共交通運輸省

プロジェクトの紹介

バスサービスの向上を目指して: 日本から無償供与された大型バス42台を活用して、バス公社の経営改善やサービス向上を目指しています。バス公社は、7月6日に供与車両の運行開始を行いました。専門家がバス路線・運行等のアドバイスをし、現在運航路線・回数を増やしています。

顧客の声: ある路線は利用者が約40%増えました。内訳はバイクからが12%、乗用車からが10%です。理由は、「バスが利用出来るから」(55%)、「出発時刻が正確だから」(12%)、「待ち時間があまりないから」(7%)等です。また、ラオスらしい理由として、が「エアコンがあるから」(12%)と言うのもありました。

バスを是非お使い下さい!

友好橋まで5000Kipで約30分涼めます。ラオ大学までは3000Kipで40分涼めます。利用者が増えて、バス公社の収入が増え、バスが買え、またサービスが良くなります。これが、技プロの関係者の願いです。(戸田記)

バス運転手さんたち



バス路線図 (2012年11月時点)



路線図(拡大版)は以下サイトでご覧ください
<http://www.jica.go.jp/project/laos/010/map/index.html>

プロジェクトホームページ
<http://www.jica.go.jp/project/laos/010/index.html>

プロジェクトメンバー: 頑張っている人はもちろんカウンターパート

戸田利則(総括)/国政喜朗/標夏樹/村上忠明/三島あい/小林聖仁/村田稔/矢代修一/宮川明貴子/
 小田征一(会長)・藤本剛弘(京成バス会社)
 ご協力: 中村先生(横浜国立大学)/藤原先生(広島大学)/国交省/環境省/松江市/広電バス・芸陽バス・伊予鉄道/
 トヨタ/平和自動車教習所



今期の活動報告「体力測定・運動会」「よさこいソーラン節」

いつもビエンチャン日本語補習授業校に対してお気遣い頂きましてありがとうございます。

2学期に入り、新たに4名の転入生を迎えました。(現在在校生数26名: 小学部24名、中学部2名) 今回は、2学期に行われた行事や取り組みについて紹介したいと思います。

〔体力測定・運動会〕9月に、行われた日本人会主催のファミリー運動会に、補習校も協賛という形で参加させていただきました。これまで年に一度、補習校の行事として、スポーツ大会(ドッジボールやフットベースゴール等)は行ったことはありましたが、このような多種目の競技があるのは久しぶりだったため、子供の達は大喜びでした。後日作文を書かしてみると、風船割り競争や綱引きが、とても印象に残ったようでした。

〔よさこいソーラン節〕補習校として何か一つの出し物を定着させてみてはどうかという、保護者の意見から、日本的なダンス・元気を与えるようなものということで、「よさこいソーラン節」の練習に、2学期から取り組んでいます。火曜日・土曜日の授業の前後に、保護者が中心となって指導を行っています。何度も練習を重ねるうちに、踊りも揃ってきました。

さて、初めての舞台は・・・クリスマス会!! 初めての演舞はどの様になるのか楽しみです。

ビエンチャン日本語補習授業校 石田 良子

大使館からのお知らせ

医務官着任挨拶

日本人会の皆様、はじめまして。

11月8日に奥村医務官の後任として在ラオス日本大使館に着任しました医務官の荻原 理江と申します。どうぞよろしくお願いたします。

こちらに着任して早々、のどの痛みおよび水様性鼻汁といった症状が出現し、何が原因かなと思っていたところ、似たような症状の患者さんを2～3名みかけたので、高熱は出てないのでウイルスが原因かなと思いました。現在、乾季で急性上気道炎の患者が増えています、空気が乾燥していると細菌やウイルスが、かなりの確率で気道粘膜につきやすくなるので外出後のうがいをおすすめします。イソジンガーグルといったうがい薬をつかっても、また塩水でも、また単なる水道水でもよいと思います。また、最近やっと少し冬らしくなっていて、朝晩涼しくなっていており、お子様の風邪症例も散見されます。衣類の脱ぎ着をこまめに行い、温度調節にこころがけてください。あたりまえのことをアドバイスさせていただきましたが、些細な注意が病気の予防につながりますので、よろしくお願いたします。

これからも、随時医療情報を発信させていただければと思います。よろしくお願いたします。

大使館医務官 荻原 理江



今年は日・ASEAN 友好協力40周年です

皆さま明けましておめでとうございます。2013年は日本とASEAN（東南アジア諸国連合）との交流開始から40周年にあたります。

ラオスを含むASEAN諸国と日本は、アジア地域の平和と安定、発展と繁栄のために協力関係を築いてきました。また、ビジネスパートナーとしても緊密な関係を築いており、ASEANは日本企業の主要な投資先として近年ますます注目を集めています。

2013年には、日・ASEAN双方で政治、経済・文化・青少年交流、観光など幅広い分野で交流事業を実施する予定です。こちらラオスにおいても、11月に予定される「第二回ジャパンフェスティバル」を始めとする、様々な日本紹介事業を実施していきたいと思ひます。

詳しくは大使館ホームページやメーリングリストでお知らせいたします。AJRL会員の皆さまにおかれては、奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます！

(参考) 日・ASEAN友好協力40周年 記念事業の募集等
http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/asean/j_asean/ja40/index.html

(参考) 第二回ジャパンフェスティバル企画案募集について
http://www.la.emb-japan.go.jp/jp/content_study_in_japan_n_culture_exchange/japane_fes_2012.pdf

在ラオス大使館広報文化班 二元

特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター



JVCは1980年に設立され、アジア、中東、アフリカなど世界9ヶ国で活動するNGOです。活動の始まりは、カンボジアやラオスから逃れたインドシナ難民の支援でした。難民キャンプの支援から“難民の出ない村づくり”が重要であることを学び、難民が帰っていく東南アジアの国々で農村の復興支援の活動を始めました。現在では、アジアを中心に農業・農村開発を、中東、アフリカを中心に人道支援をしています。また2011年より、途上国でのコミュニティ支援の経験を生かして気仙沼と南相馬で復興支援も始めました。

JVCのラオスでの活動は、1989年に始まりました。当初は、ラオス女性同盟とともに生計向上支援を行っていましたが、その後活動の中心は農村開発へと変わり、さらに現在では人びとの森林管理の力を向上するための活動も加わりました。現在の活動地であるサワナケート県では、村の人びとが食糧の確保を通して安定的な生活を送れるよう、13人のスタッフで“コミュニティ森林管理”と“持続的農業・農村開発”の2つの活動を行っています。

“コミュニティ森林管理”の活動は、村の人びとが森林を含めた土地を計画的に利用できるよう支援するものです。ラオスでは、土地を登記して計画的に活用していく法律があるものの、多くの村に浸透していません。森林に生活の多くを依存しているラオスでは、森林をどう活用していくかは、村の人びとにとってとても重要です。そこで、人びとと直接話をしたり、

若者を巻き込んで村の集まりで人形劇を上演したりすることで森林管理の重要性を考える機会を提供しています。

また、土地の有効活用には技術も必要です。そこで“持続的農業・農村開発”では、村人が安定的に食糧を確保していけるよう、安全な水の確保を目的とした井戸掘削・修理、食糧不足対策としての米銀行の運営、十分な食糧を確保するための稲作の技術移転、栄養源を確保するための家畜銀行の運営など多面的な支援を行っています。

ラオスでは、多くの人々が経済成長の恩恵を受ける反面、そこから取り残される人びとも多くいます。そのような人びとは往々にして社会的な発言力を持ちません。JVCは、規模は大きくありませんが、そのような人びとの声を拾い上げ、社会に反映していく活動をしています。

林 真理子

1981年生まれ、岐阜県出身。山と川に囲まれた田舎で育つ。アフリカ支援のシンクタンク系アドボカシーNGOにおいて外務省NGO専門調査員として働いた後、開発コンサルタント会社で3年半の経験を積む。2012年よりJVCへ参加。ラオスへは2012年8月末より赴任。プロジェクト・マネージャー。特技は、書道、屁理屈を言うこと。苦手な物は、虫の大群。

クラブ活動報告

本稿は愛媛会メンバーリストより抜粋して掲載しています。

フットサル通信

8月20日発信：

あいにくの雨模様だったのですが、予定時間の1時間前に雨も上がり、涼しい中でのフットサルとなりました。

紅白戦後、ラオス人チームと15分ハーフのミニゲームを行いました。ラオス協会組が全員欠席という飛車角落ちの中、後半の途中まで1点ビハインドの展開。しかし、ここから日本人の特徴とも言える「あきらめない」気持ちで、大逆転に成功しました（無敗記録更新中）。後半は特に、各選手がよく声を出し、体力及びコンディション不足を補いました。また、初参加の京大出身、K松さんの献身的な動き、初陣となったN村監督代理の初采配も光りました。では、来週も以下のとおり行いますので、奮ってご参加ください。

9月4日発信：

今回は計9名の参加で、あと一人いれば、という状況でした。「継続はなんちゃら」ということわざがありますが、ケガされている方や多忙な方でも10分でも時間がつけば、顔を出していただけると盛り上がります。今後ともよろしく願います。内容は紅白戦及びラオス人チームとの15分ハーフを行いました。

9月28日発信：

先週の日曜日は、ファラン・チームと練習試合を行い、大敗しました。原因はいろいろありますが、ディフェンスをしっかりと固められたときに、全く歯がたたず攻め手がなくなりましたことが一因のように思えました。1カ月後にまた再試合をする予定なので、その時はしっかりリベンジしましょう。最近では、参加人数が減少気味（今回も7人）であることから、今後は紅白戦というより、他のチームとの練習試合をメインにしたいと思います。

10月15日発信：

3週間ぶりに、週末フットサルを行い、計8名（大人6名、子ども2名）の参加でした。新メンバーは、12歳のKズで、新顔とは思えない積極的な動きで、雰囲気盛り上げてくれました。今後の活躍に期待です。

1）別途、S口さんから案内があると思いますが、「祝・K村 Laos Suzuki カップ予選突破」の会合が今週中に開かれる予定です。

2）フットサル場管理人によると、土曜日の16-17時半の枠は、韓国人の団体が押さえているみたいです。今度、機会があれば、日韓戦を申し込みましょう。

10月15日発信：

ご承知のように、K村監督・H間コーチ率いるラオス代表チームがSUZUKI CUPの1次予選を突破いたしました。

そこで、ささやかではありますが「お疲れ様&祝勝会」を下



記の通り開催したく存じます。

われわれは、もちろんアセアンの頂点を目指して今後も闘いますので、2次予選突破、優勝祝賀会と今後も続いてまいります。ひとまず区切りとして、フットサル仲間の皆様と乾杯したく存じます。

10月22日発信：

昨日は、大人8名、子ども3名の参加で大いに盛り上がりました。子ども達は、大人が休憩している間も元気にボールを蹴っていてさすが若いうていなあと感慨にふけました。来週も、いい汗をかきましょう。

11月25日発信：

昨日は、突然の時間変更にもかかわらず、計7人が参加しました。少人数なので、どうしようかと思案していたところ、急遽7時からやっていた韓国人チームと練習試合を行うことになりました。この韓国人チーム、我々のチームと同じく小学生混合でフットサルをやっていて、レベル的にも、年齢的にもちょうどいい相手でした。内容は、韓国人チームは7時からやっていて疲労困憊のところを、もう1時間とお願いしたので、すぐに足も止まり、我々が終始優位に試合を進めることができました。先方の主力からは、試合中Jジのことを指さして、「あいつは何歳だ?」「12歳」と答えると、「上手だなあ」と言われ、親でもコーチでもない私までもうれしくなりました。また、先方は主に大人が得点していたのに対し、我々はチビ3人組（Jジ、Kズ、G!）が得点源でした。試合後、お礼を言いにくと、来週もやろうと誘われ、リベンジを受けることになりました。来週は、ガチで来そうです。皆様の参加をお待ちしております。

11月26日発信：

昨日は、朝7時からという高校生並のスケジュールにもかかわらず計9名が参加し、韓国人チームと練習試合を行いました。最後は、大人限定で20分一本を行い、終了間際に同点弾（N村）、そしてロスタイムに勝ち越し弾（O田）で劇的な勝利を収めました。どしゃぶりの雨の中、風邪をひいてないか心配です。

参加者：N村、O田、M卓、Hシ、O崎、S野、Jジ、Kズ、G!（敬称略、年齢順）

日系企業案内

ラオス進出は、基幹産業で勝負！ ラオスは今、明治維新のような状況にある

2011年7月、当社代表の荻坂昌之より一通の手書きのFAXが届く。「ラオスの発展に寄与しアジア諸国35億人の巨大市場でビジネスを行うことを目的とする」仕事の指示はたった1枚のFAXで私のラオス行きが決まりました。

現在のラオスでの事業概要

自然エネルギービジネス 水力発電

バイオエタノール・バイオディーゼル製造販売

農業ビジネス 投資・支援

小豆・イチゴ・牧場経営・牛乳・養豚・飼料製造販売

コンビニエンスストア向け商品開発

TOMOKO SWEET 東京TAIYAKI

化粧品製造販売

和牛輸入販売

リース事業

M&A（企業買収）支援

公共交通ビジネス調査



赤坂総合事務所とは

代表の荻坂昌之は1957年オギサカ（株）を創業

世界7ヶ国で不動産ビジネスを行い売上1990年980億円を記録

第2の創業

1995年に上場企業の再建を依頼され代表取締役となり不動産事業の会社に新たに環境事業 液晶事業の3本柱の事業へ転換。

株式時価総額25億円→600億円

荻坂昌之の第3の創業として

東南アジアの中心に位置するラオスの発展に寄与することを行っています。2050年には世界経済の半分を占める東南アジアの中心にラオスはあります。

周辺国が成長すればするほど、ラオスは地の利を生かしてビジネスチャンスが増えていくはずだと感じています。ラオスには明治維新の時のような国の基幹産業、ビジネスの本流でチャレンジできる創業者を必要としている考え、コンサルタントではなく自らの企業で事業を興していくことを主体的に行っています。

赤坂総合事務所 会長秘書 飯田国大

ogisaka sole co.,ltd 代表取締役

日本人会イベント

賀詞交換会

日本人会、ビエンチャン日本人会商工会議所、大使館共催の賀詞交換会が催されます。

日本人会からは餅つき等のイベントを企画し、いろいろな方と交流を図れる、良い機会になると思いますので奮ってのご参加をお願いします。

日時

2013年1月11日（金）

午前11時30分開場・受付開始、

正午開始、午後2時30分終了

場所 大使公邸

参加資格

在留届を出している在留邦人であり、かつ、日本人会会員又は日本商工会議所会員企業の日本人従業員、及びそれらの配偶者。日本人会会員ではない方も当日入会することが可能です。※但しお子様の参加はご遠慮させていただいています。服装 インフォーマル（Tシャツ、半ズボン、サンダルはご遠慮ください）

芋煮会

2013年2月16日に昨年も好評でした芋煮会を行います。詳細は追ってメンバーリストの方からご連絡させていただきますのでよろしくお願いいたします。

-----案内-----

★柔道教室★

団体名：ラオス柔道連盟

活動時間：

*月・水・金→17：30～19：30

*火・木→18：30～20：30
（初心者も月～金の参加も可能!）

*土・日→14：30～16：30
（初心者・子供柔道教室）

場所：武道センター（Laos-Japan Budo Center）

料金：80,000KIP/月

その他：

*初心者の方は、まずは（土）・（日）の初心者・子供柔道教室への入門をお勧めします。

日本人会ゴルフ愛好会結果報告

(2012年9月～2012年12月 月例会の結果)

9/23 (第214回)	氏名(所属)	Out	In	Gross	H/C	Net
優勝	多田 隆司 (関西電力)	47	45	92	18	74
準優勝	木下 俊夫 (LJC)	46	47	93	18	75
3位	且木 孝治 (LJTD)	46	45	91	13	78
ベストグロス：岩本 茂美 (ハッチラオ) 88						

10/21 (第215回)	氏名(所属)	Out	In	Gross	H/C	Net
優勝	熊崎 隆一 (Happy Smile Tour)	43	40	83	10	73
準優勝	岩本 茂美 (ハッチラオ)	41	42	83	6	77
3位	宮永 薫 (王子製紙)	57	57	114	36	78
ベストグロス：熊崎 隆一 (Happy Smile Tour) 83 岩本 茂美 (ハッチラオ) 83						

11/18 (第216回)	氏名(所属)	Out	In	Gross	H/C	Net
優勝	熊崎 隆一 (Happy Smile Tour)	41	43	84	7	77
準優勝	嶺井 南勝 (ラオイゲトー)	46	44	90	12	78
3位	木下 俊夫 (LJC)	45	50	95	14	81
ベストグロス：熊崎 隆一 (Happy Smile Tour) 84						

12/16 (第216回)	氏名(所属)	Out	In	Gross	H/C	Net
優勝	山口 善之 (OCS)	50	47	97	22	75
準優勝	清水 剛一 (外苑クラブ)	39	37	76	0	76
3位	黒木 力雄 (個人)	46	45	91	10	81
ベストグロス：岩本 茂美 (ハッチラオ) 89						

★ ベストシーズン到来！ 清々しい気候の中、最高のコンディションでゴルフを楽しめる、ゴルファーにとって待ちに待ったシーズン！楽しく、笑いながらプレーを楽しんだ後のビールも最高！スコアも最高?? 日本人会ゴルフ愛好会では、皆様のご参加をお待ちしております。ぜひ、一緒にプレーして楽しいラオス生活を送りましょう。エントリー方法等がわからない方や質問がある方は下記の連絡先まで気軽にご連絡下さい。